

季刊 **農業と経済** 90巻3号(2024年夏号)

2024年
9月中旬発売!!

特集「地場」化する酒類の未来

A5判224ページ
予価1,700円+税

—日本酒、ビールの今をめぐる楽しいウンチク

ISBN978-4-909151-62-9

秋津元輝(京都大学)+中村貴子(京都府立大学)+北川太一(摂南大学) 責任編集

目次

■ I 日本の酒の未来を占う

- 日本の酒の「テロワール性」を考える……山崎朗(中央大学)
- お酒と税金との深く密接な関わり——酒税の変遷から見る日本の酒事情……刀禰俊哉(日本酒研究家)
- 日本の酒消費はこれからどうなるか——多様性とイノベーションが拓く未来……都留康(一橋大学)
- 座談会 製造・開発・発信をめぐる新たな取り組みから展望する酒類の未来
……後藤奈美(酒類総合研究所)+高橋俊成(菊正宗)+田村源太郎(久米桜)+秋津元輝+中村貴子

■ II 原料生産と製造との関係変化

- 酒蔵と酒米生産者との直接契約および地元調達拡大とその意義……林英俊(秋田県立大学)
- 清酒製造企業の農業参入による原料米生産の目的と意義……大仲克俊(岡山大学)
- 杜氏の歴史と現在——五感と経験に依拠した酒造りから数値化に基づく醸造へ……堀圭介(就実大学)
- コラム 八王子酒造りプロジェクト「はちぶる」……西仲鎌司

■ III 酒とともに文化と風土を発信・輸出する

- 拡大する清酒の輸出が持つ意味と可能性……藤代典子(元 八戸学院大学)
- 海外における日本食レストランの拡大と日本酒の普及・消費拡大状況……岸保行(新潟大学)
- 酒と肴(和食)に関わる文化財制度——食文化保護をめぐる考え方と運用の状況……大石和男(文化庁)

■ IV 酒を基軸にした地域振興

- 酒蔵の地元回帰に関する一考察——梅乃宿酒造の事例を中心に……河口充勇(帝塚山大学)
- アメリカのラストベルト都市を再活性化するクラフトビール産業……畢滔滔(立正大学)
- ビールツーリズムがつかなく都市と農村と世界……飯塚遼(帝京大学)
- コラム 地域の原料で学生がつくるクラフトビール……山崎雅夫(東京農業大学)
- コラム 岩手大学クラフトビール部……佐藤稜
- コラム 多様な副原料を活かしたクラフトミードの魅力……谷澤優気
- コラム いま求められるクラフトジン像を考える……山添直樹

飲みながら読むか、読んでから飲むか……。日本酒やビールをめぐる現状が楽しく学べて日本の酒類の未来が見えてくる一冊!

定期配本をお申し込みいただいた書店さまには9月中旬に送品予定です。
日本酒、ビールの未来を考える充実の内容です。店売分もぜひ仕入れをご検討ください!

**直取引代行
トランスビュー**
英明企画編集の商品は、トランスビューの取り扱いで納品いたします。条件はトランスビューの商品とすべて同じ(返品随時可)です。配本はありません。取次ルートの場合は八木書店経由(買切返品不可)になります。トランスビューとお取引がないお店からのご注文の場合は小社から連絡いたします。毎号定期送品も承ります。右で冊数をご指示ください。
トランスビュー 小社直接取引 取次経由

貴店名	季刊『農業と経済』
	2024年夏号(90-3)店売用
	冊
ご担当者	夏号以降継続定期
	冊
	上記合計送品冊数
	冊